

留学マンスリーレポート（2022年10月）

留学先：中央大學校（韓国）

留学期間：2022.9～2022.12

授業について

各授業の教授が共通して、とにかく参考書を何度も読むべきだと述べていました。主にキーワードや参考書の結論部分だけを理解している状態は十分ではないことを頭に入れながら、復習を進めました。心理学や経営学などは初めて聞く単語や、長い名称の略語も多いです。加えて名称は覚えるだけでなく正確に書ける必要があるため、ノートに書くことで覚え易くなりました。勉強場所には、多くの人が集中して勉強している寮のロビーやスタディールームを活用しました。同じ授業を受講しているイタリア人の友人と一緒に勉強したときは、試験勉強の進め方や進度を共有したことで不安が和らぎました。

今月、最も記憶に残ったできごと

景福宮や東大門など、歴史のある建造物を実際に見ることができたことです。また、日韓の歴史にも触れる機会がありました。留学生を対象に「ルームメイトプログラム」という、二人で計画を立てて出かけることで仲を深めるイベントがあり、それに応募しました。韓国独自の文化や芸術に触れることを目的として、様々な歴史的建造物、日韓やハンガルの歴史にまつわる展示会を巡りました。世宗文化会館という場所では、日本では豊臣秀吉がいた時代の日韓史について触れられており、私が歴史の授業で学んだ内容と比べると一つ一つの乱を取り上げ、その地名と規模が詳細に描かれているのが印象的でした。そして当時韓国を率いた英雄とされる李舜臣の活躍について映像で流れていたり、その活躍が大々的に伝えられていました。かつての偉大な存在に敬意を払うといった、人々が古くから大切にしているであろう価値観について理解を深めることができました。